

西新宿七丁目町会新聞

夏期行事盛大に終了す

平成 25 年 11 月 20 日発行

第 53 号

西新宿七丁目町会編集委員会

ラジオ体操会

津金 政江



四町合同の夏期行事の一つラジオ体操がはじまりました。7月22日から8月4日までの2週間です。今年は七丁目が担当です。

朝6時45分に門の鍵を開けて7時からラジオ体操第一第二の音楽をかけるお手伝いをする事です。今年は猛暑と熱帯夜に悩まされて皆さんの体調が不安定な日々だと思いましたが元気に早起きして集まり体操をしていました。

期間中は雨で中止になる事もなく14日間を無事終了致しました。最終日には子供達には賞状とお菓子が

子供縁日開催!!

青年部主催

青年部 菅野 元博

8月25日の日曜日、毎年恒例の青年部主催による子供縁日が開催されました。

当日は記録的な猛暑には珍しく、前日まで小雨が降り続き、天候が心配されましたが、朝には見事に回復し、柏木公園の準備も町会の方々総出で順調に進み、12時の開始前には大勢の子供達が集まってきてくれました。

中村青年部長の開催宣言でいよいよ子供達が元気いっぱいに各出し物にお母さんの手を引っ張りながらやって来ます。

私の担当は鬼退治です。例年のうだる様な暑さに比べ「今年は曇りだから涼しくて楽だろう」などと気軽に構えていたら、子供達の勢いの押されて、開始早々全身が汗だくになりました。年に一度この日は「おじちゃん」と容赦なく呼ばれ(笑)「違っでしょ、

渡され嬉しそうに持って帰る姿を見て無事に終わってよかったとホッとしました。お手伝い頂きました皆様本当に有難度うございました。次回もよろしく願い致します。



小林会長の開始の挨拶

お兄ちゃんだよ」等々の、子供達も苦笑いの掛け合いは楽しいです。

また、その輪の中には、去年まで鬼が恐くてお母さんに手を引かれてやっと前に行くけども、投げられずに泣いていたが、今年は笑顔でしっかりと玉を投げていました。「1年でこんなに大きくなるんだなあ」という驚きも、この長く続いている子供縁日という行事ならではの楽しさの一つだと思います。そんな感じで子供達と楽しんでやっていくと、あつと言いつ間に終了の時間になりました。まだまだ遊びが足りないよ、という子供達の視線を背に受けながら片付けをしていると、今年は過去最高の来場者だったという嬉しい報告が届きました。

来年は、更なる来場者の記録更新を、今年よりもっと元気に大きくなった子供達と一緒に、青年部一同、目指していきたいと思っています。

みんな元気に 1. 2. 3...



楽しいヨーヨー釣り

青年部部长
中村 和由

何の事かと思つたら柏木公園の中での神輿の波の数でした。あの時は楽しくて楽しくて、まだまだ終らせたくなくて何度も何度も神輿を戻して、戻して、戻しまくりました。結果先のお言葉を頂きました。

眞夏の子供縁日が終り9月に入ると一気に
お祭ムード一色となる西新宿界限。今年の成子
天神仲下睦の神輿渡御はかなりハードスケジ
ュール！ 例年だと熊野神社の祭が数日前に
有り我々の祭とはかぶらないようになってい
たのが、まさかまさかの神輿渡御2日連日とな
つてしまいました。我々の設営、御霊遷しが熊
野神社神輿渡御と重なつてしまい、午前中は設
営、午後からは西新一睦と西口睦へのお手伝
い、夕方は仲下睦神酒所での御霊遷し、その後
西口睦の打ち上げの酒盛りと、目の回るような
忙しさでした。

仲下睦渡御の朝、前日のお酒が激しく残つて
いましたが、栄養ドリンクを一気飲みして神酒

さあ！ 子供神輿のスタートです！ 大勢の子供達が来てくれて元気よく神輿を担いで

くれました。この子達が将来の仲下睦を背負ってくれるのかと思いいながら神輿についていました。子供神輿・渡御も無事に終り、いよいよ大神輿・渡御となりました！ 担ぎ手の方々も沢山集まってきました。昨年は大雨で担ぎ手が少なくて大変だったので、今年はどうなる事かと思っていました。予想を上まわる程の人が神輿に入ってくれました。大神輿がスタートし、私も最初は緊張していましたが次第に慣れてきて周りが見えてくるようになりました。

渡御長2年目の今年は担ぎ手の人達が笑顔で神輿を担げるようにしようと思いました。

具体的に案は無かったのですが、渡御長他青年部役員が楽しくやれば担ぎ手の皆さんも楽し

くなると確信してやっていました。順調に渡御が進み中盤の山場である女神輿となりました。今年の女性陣は最高でした！ 本当にカッコヨク神輿を担いでくれました！ みんな笑顔がステキでした。そして神輿は進み最後の山場、柏木公園神所へと戻ってきました。この頃には担ぎ手のテンションも最高潮に達し公園内は興奮のるつぼと化しました。私も興奮のあまり神所前でのサシを忘れてしまいました。笑。最後、馬の上に立って神輿を見ていたら終りにするのが惜しくなりました。冒頭のお言葉を頂いた訳です。新記録は何と18回だそうです。賛否両論ありますが記録は破られるためにあるので、来年の神輿渡御はどうなりますやら。笑。

今年の仲下睦神輿渡御は最高でした！ 担ぎ手さん、青年部役員、他、陰でお手伝いをして頂いてる大勢の人達のお陰様で最高の渡御が出来たと思います。本当にありがとうございます！ また来年もよろしくお願い致します!!

どじょうつかみ大会

青年部 田中 伸幸

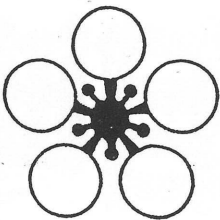
7月27日(土) 午後2時より消防と親しむ会(どじょうつかみ大会)を行いました。午後1時頃に役員の方、御手伝いの方が集まり西新宿中学校にビニールシートで大きなプールをセツトします。

開始予定の2時が近づくと子供たちが集まり出しました。

開始時間になると担当町会長の挨拶、消防署の方のお話を聞いたり、起震車による地震体験などをしました。さあ、その後はお楽しみのだじょうつかみです。ビニールシートのプールにどじょうを放し子供たちに捕まえてもらいます。キャーキャー言いながらどじょうつかみに熱中する子、掴もうとするとずりりと逃げられなかなか捕まえられない子、恐いのかどじょうに触れない子、でもみんな一所懸命で楽しそうです。そうこうする内にまたたく間にどじょうは取りつくされてしまいました。最後にお菓子をもらい嬉しそうな顔で帰って行きました。

子供たちの歓声、笑顔に接することが出来て我々お手伝いの者も楽しい時間を持つことが出来ました。

また来年も子供たちのあの笑顔のために頑張ります。



平成二十五年 度

成子天神社大祭

仲下睦



防犯部だよ

防犯部部長 池田 公保

1. 「新宿繁華街犯罪組織排除協議会」総会
7月25日(木) 損保ジャパン 大会議室
2. 「新宿区民 地域安全のつどい」
10月10日(木) 四谷区民ホール9階
3. 「全国地域安全運動」
10月11日(金)～20日(金) 10日間
4. 「防犯活動推進員研修会」
10月11日(金) 新宿警察署7階 講堂
5. 「シニア防犯フェスタ IN 新宿」
10月12日(土) 角筈区民ホール
6. 「新宿駅周辺環境対策会議」
11月8日(金) 新宿区役所 本庁舎5階議会 大会議室

※本年も恒例の「第41回防火防犯パトロール」を12月4日より実施
致します。皆様の参加をお願い致します。

交通部だより

秋の全国交通安全運動実施

「新宿警察署に着任して」

新宿警察署交通課長 大塚 陽平



大塚陽平交通課長（右）と石川交通部長

本年9月2日付けで新宿警察署交通課長に着任しました大塚です。

着任早々、秋の全国交通安全運動や管内神社の祭礼など、地域の方々と接する諸行事を経験し、大変充実した毎日を過ごさせて頂いております。

当署管内の交通情勢は、8月下旬以降、残念ながら重大交通事故が相次いで発生し、皆様方にも大変ご心配をおかけしたところであります。そのような中、9月21日から30日までの間、秋の全国交通安全運動が行われ西新宿七丁目町会の皆様をはじめ、多くの地域の皆様方のご協力を頂きながら、交通事故の防止活動など諸対策を進めて参りましたところ、期間中にお

ける管内の交通人身事故の発生は10件で、昨年同時期比、14件減少させるという大きな成果を挙げることができました。この紙面をお借りしまして、厚く御礼を申し上げます。今後とも新宿署は、悲惨な交通事故を1件でも減少させるべく、街の皆様方と共に、安全で安心できる快適な交通社会の確保に努めて参りたいと考えております。

ところで、9月に執り行われました祭礼について一言感想を述べさせていただきます。新宿の街は日本一の繁華街であり、常に流行の発信地でもある地において、伝統ある祭礼が脈々と行われていることを改めて知りました。伝統の灯を絶やさぬよう、地域の方々が、固い結束のもと、未来へ受け継ぐべく力を尽されている姿に触れ、大変感動を覚えたと同時に、未来に向かって大きく躍進していく新宿の街を、公私共に未永く応援していきたいと思つたところです。本年も、残り一月余となりました。新宿署では、この過ごせる街となりますよう、署員一丸となつて取り組んで参りますので、皆様のご理解と、更なるお力添えを賜りましたら幸いです。

秋の交通安全運動実施

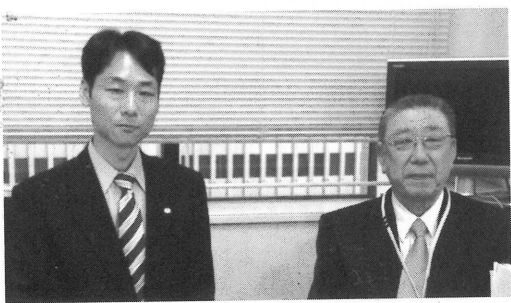
交通部部长 石川 公久

平成25年9月21日から9月30日までの間、秋の全国交通安全運動が実施されました。

最近の交通安全運動の中で強化されていることは、自転車の交通安全です。自転車は、手軽で便利な乗り物ですが、ルールを守らなければ重大交通事故につながる危険があります。特に、ブレーキ設備の無い自転車（制動装置不備）や悪質な信号無視をする自転車に対し、厳しく取締りを行つてます。依然と異なり、自転車を自由気ままに乗りこなすと、自分でも気がつかない内に、違反をしてしまふことがある方もあると思います。大都市の中で多くの人々と生活するには、一人一人が社会のルールを守ることが大切なことと思ひます。また、この時期には、交通部として、もう一つ大きな仕事があります。仲下睦御神典の交通規制です。今年は、3年ぶりに雨から開放され、ようやく気分よく、道路の交通規制を行うことができました。新宿警察署交通課のみなさんからの御協力もあり、また、多くの交通部員の参加により、安全に終了することができました。この場を借りて、みなさんに感謝いたします。ありがとうございます。

「新宿警察署生活安全課長着任のご挨拶」

新宿警察署生活安全課長 三谷 貞博



三谷貞博生活安全課長（左）と池田防犯部長

本年2月25日付けで、新宿警察署生活安全課長として着任しました三谷です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

西新宿七丁目町会の皆様には、平素から警察業務の各般にわたり、温かい御支援と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、都内の犯罪情勢については、平成15年から昨年まで、10年連続して刑法犯の認知件数は減少しており、本年も減少傾向を維持しております。しかしながら、都内における振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺につきましては、本年9月末現在、認知件数約1900件、被害額約61億円（新宿署管内：認知件数12件、被害額約1900万円）に及び、昨年の被害を大きく上回っている状況です。

手口については、従来の金融機関への「振込型」が少なくなり、犯人に現金を直接手渡し「手渡し型」が増えています（「振り込め詐欺」という名称が犯罪の実態を捉えていないことから、警視庁では新名称を公募し、「母さん助けて詐欺」、「二七電話詐欺」、「親心利用詐欺」の3点が選ばれました）

だましの電話の内容で多いのは、息子になりすまし、

○会社の取引に使う大事な小切手が入った鞆を電車に忘れた。今日中に穴埋めしないと取引が駄目になる。

○既婚の女性を妊娠させた。相手の旦那さんが怒つていて今日中に示談金を支払わないと大変なことになる。

○会社の経理担当者と会社の金を流用して株を買ったことがバレた。今日中に返せば穏便に済ませると上司が言っているの、お金を用意できないか。

といったものです。

このような電話がかかってくると、息子を助けたと思ふ余り、「何とかしてあげなければ…」と慌てて頭が真っ白になってしまう、だまされてしまうのです。

もし、このような電話がかかってきた場合は、だまされたり、犯人を逮捕した事例も数多くあります。

また、特殊詐欺の被害にあわないようにするためには、次の対策が有効ですので、是非、実践してみてください。

○常に留守番電話設定にしておく。

犯人は自分の声を録音に残すことを警戒し、何も言わないで切るといふ傾向があります。自宅の電話に留守番電話機能があれば、常に留守番電話設定にしておくことが有効です。

○家族同士で合言葉を決めておく。

飼っているペットの名前、あだ名等家族にしか分からない合言葉を決め、それを使うことにより電話の相手は本物かどうか分かります。実際に「飼っている犬の名前は」と質問し、撃退したケースもあります（犯人は闇で入手した名簿を使っている場合がありますので、生年月日、会社名等は、合言葉にしないようにしましょう）。

○「携帯電話番号が変わった」と電話があったときは、必ず確認する。

犯人は必ずといっていいほど犯行の前に携帯電話の番号が変わったという電話をかけてきます。息子さんから「携帯電話の番号が変わった」という電話がかかってくたら、必ず元の番号にかけて確認してください。

このほか、警視庁では、電話がかかってくたら、被害防止の警告メッセージを発して自動的に会話を録音する「自動通話録音（警告機）」を無料で設置しています（こちら側から電話をかけた場合は録音されませんので御安心下さい）。

御希望の方がいらつしやいましたら、警察官が直接設置しに伺いますので、新宿警察署犯罪抑止対策事務局（3346-0110（内線2614））まで御連絡ください。

本年も残り僅かとなりましたが、新宿警察署では、年末年始における管内の安全と平穏を確保するため、警戒の強化を図ってまいります。引き続き、皆様方の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

上野勝夫氏を偲んで



西新宿七丁目町会会長 小林 孝一

私は役目柄多くの葬儀に参列いたしますが、今回ほど驚きと無念さを覚えたことはありません、それはあまりにも突然の事で、つい数日前まで元気な姿を見ていたからで、最も死とは無縁とさえ思える人だったからです。

私が町会長を受けるにあたり、そのような器では無いと相談した時、上野さんが真つ先に「私が色々な事を手助けするから大丈夫、頑張ってみたら」と言つて後押ししてくれました。実際に町会長になりましたからは副会長として、その言葉以上に私の為にいろいろ協力して頂きました。

皆様も周知のように、警察、消防、役所、法人会と言つた各行政とのパイプ役や、町会行事の全てにおいて先頭になつて活躍して頂き、その合間には町会の新聞発行に携わり、達筆の為に掲示物の全てを上野さんにお願ひするような有り様でした。今この文面を書く程に、いかに無理なお願ひばかりしていたのかと改めて思い知りました。上野さんはその様な獅子奮迅な働きであつても、愚痴る事なく、いつも穏やかで、人の陰口を叩かず、誰にでも好かれる人間で有りました。なぜその様な人間を逝かせてしまうのか、神や仏を恨む気持ちさえ生まれます。本当に無念でなりません、正に町会にとつてはかけがえのない方を亡くしました。ただ、ただ、ご冥福を祈るばかりです。ご家族の皆様が無念さは想像も出来ない程だと思ひます。かける言葉もございません。本当にお悔やみ申し上げます。

上野さん、あなたの志を受け継いでみんなで頑張つて行きたいと思ひますので見守つていてください。お願い致します。

上野さんの座右の銘

いつまでも上野さんの優しさを心に留めていただき、人生の糧にしてほしいと思ひます。

「人は大きく己は小さく心は丸く腹を立てずに気は長く」は現在のみだれた社会の中にあって、私たちが真剣に受け止めなくてはならない人生訓だと思ひます。氏の冥福を祈りつつ、氏の志を受け継ぎ、これからの人生を歩んでいくことを念願いたします。

浄風寺 四世 日山 合掌



新入会員紹介

- ・焼肉ダイニング Juntan 奥村智佳子
西新宿七丁目四十六 西新宿第二高橋ビル3F
- ・近藤初代
西新宿八丁目四十七七十一
- ・西山久代
東中野四丁目二十七二十七 セブンスターマンション
- ・佐藤弘夫
練馬区練馬二丁目三十七七
- ・居酒屋炭火焼 百日紅 サルスベリ 店長 松浦康延
西新宿七丁目四十六 西新宿第二高橋ビルB1
- ・味の初 七丁目店 店長 林
西新宿七丁目四十六 西新宿第二高橋ビル4F

叙勲式ご挨拶

前新宿消防団分団長 会田 友太郎

謹啓 町会の皆様には益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

この度48年6ヶ月にわたる消防団の活動を評価され、はからずも春の叙勲で瑞宝単光章の荣誉に浴しました。その間新宿駅西口京王バス放火事件や歌舞伎町連続放火事件など大変な活動が多々ありました。身に余る荣誉はひとえに皆様方の暖かいご指導ご鞭撻の賜と深く感謝申し上げます。

今後この誉に恥じる事のないように一層精進致し微力なり共社会に貢献したい所存でございますので、相変らぬ芳情を賜りますようお願い申し上げます。末筆となりましたが皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

平成25年10月吉日

謹白

祝 会田友太郎氏瑞宝単光章受章祝賀会



会田さんを中心に鏡開き

計報

- ・平成二十五年四月九日 小松正夫殿 84才
- ・西新宿七丁目二十二五 平成二十五年五月十日 永島 茂殿 88才
- ・西新宿七丁目二十三 平成二十五年六月八日 手塚ゆき多殿 96才
- ・西新宿七丁目十六七 平成二十五年六月十六日 大東志げ子殿 86才
- ・西新宿七丁目二十三 平成二十五年六月十七日 前野次郎殿 87才
- ・西新宿七丁目二十二八 平成二十五年七月二十六日 浅井きよ 98才
- ・西新宿七丁目二一五 平成二十五年八月二十日 小瀧秀一殿 72才
- ・西新宿七丁目一十三 石川涉郎殿 88才
- ・西新宿七丁目九一十三 平成二十五年九月三十日 上野勝夫殿 74才
- ・西新宿七丁目一五五 町会にとつてかけがえのない方々がお亡くなりになりました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

「上野さんの思い出」亡くなられてしまった事が突然すぎて、未だ信じられず、受け入れ難く、筆が全く進まず締め切り日を過ぎてしまっていました。町会新聞の作成・発行を編集部員としてご一緒させて頂いた中で実に多くの事を学ばせて頂きました。叱咤激励、数多く頂いた言葉の中で今でも、これからも大切にしたい人柄、その時の心情が現れますが、上野さんの書く文字にはいつも熱く、生きていく躍動感がありました。もの作りに対する姿勢、こだわり、情熱・責任。教えて頂いた姿勢、言葉をこれからの自分に反映していきたいと思ひます。本当にありがとうございました。(小野澤崇 記)